

目標 衣服の手入れや生活をよりよく演出するための小物製作を楽しむ学び、日常生活に役立てよう											
期	月	週	活動内容	時数	主な目標	重要観点	学習ポイント	指導形態 準備物	評価方法	他との関連	
前期	4	1	(オリエンテーション)	25		① ②		一斉指導 プリント グループ 個人 自己評価表 布 裁縫道具 用具機械	前期テスト 提出物 ・ノート ・自己評価表 ・プリント ・製作物 授業態度 発表 忘れ物 作業への取り組み 夏休み課題	小5 家庭	
		2	わたしたちの衣生活		衣生活の流れをつかむことができる	①	自分の身につけている衣服に目を向けよう				
		3	1 衣服のはたらきを考えよう		衣服のはたらきについて理解できる	② ③ ④					
		4	2 衣服を選ぼう		衣服計画の重要性と既製服選定の適切なポイントを理解する						
	5	5	3 衣服の手入れと補修をしよう	衣服材料や汚れの度合いに応じた手入れができる		簡単なほころび直しやボタン付けが日常生活でいつでもできるように基本をしっかりとマスターしよう					
		6									
		7									
		8									
	6	9	自分の服の管理ぐらいしないと！								
		10	わたしたちの衣服製作	衣服の形、衣服製作の手順を理解する	① ② ③ ④						
		11	1 衣服の構成を知ろう	衣服製作に必要な用具や機械を知り、使うことができる							
		12	2 製作の計画を立てよう								
	7	13	3 製作の準備をしよう								
		14	4 生活に役立つ小物を作ろう	自分の生活に必要な小物を考え型紙をつくることができる		用具や機械の名称や使い方を知り正しく使えるようになるよう 用具の取り扱いには十分注意しよう					
		15									
		16									
8	17	① 小物製作	用具や機械を正しく使うことができる しるし通りに布を合わせ、正確にミシン縫いすることができる		ミシンの使い方をマスターしよう						
	18				ミシンを使ってみよう						
	19				まっすぐ縫うことができるようになるよう						
	20										
後期	10	21							後期テスト 提出物 ・ノート ・自己評価表 ・プリント ・製作物 忘れ物 実習態度 授業態度 発表 冬休み課題		
		22									
		23									
		24									
	11	25		アイロンかけや糸の始末などをしてきれいに仕上げることができる							
		26	② 仕上げ								
		27	5 衣服の収納と再利用について考えよう	衣服を収納するときの注意点や資源・環境と衣生活とのか変わりについて考え、行動しできる		使いやすくしたり、個性を出して工夫してみよう					
		28									
	12	29									
		30									
31		わたしたちの生活と住まい	家族が住むための住まいの機能を知り、安全で快適な室内環境の条件を理解してよりよい住み方の工夫ができるようにする	① ② ③ ④	住まいの役割を覚えておこう 家族の共同生活とプライバシーについて考えてみよう	一斉指導 プリント グループ 個人 自己評価表					
32		1 住まいのはたらきとは何だろう									
1	33	2 家族と住まいのかかわりを考えよう	家庭内で起きる事故の種類とその原因を知り、防ぎ方や安否が暮らしやすい住まいについて考えることができる		快適さの感じ方には個人差があることを知ろう 安全な住まい方の工夫を考えよう 自分の住み方を見直してみよう						
	34	3 健康で心地よく住むために									
	35	4 安全に住むためにはどうしたらよいだろう									
	36	5 よりよい住まいと住み方を考えよう									
2	37										
	38										
	39										
	40										
3	41	6 自分らしい住み方の演出をしてみよう	家族や自分らしさを演出することができる		自分の個性の出る部屋をデザインしてみよう						
	42										
	43	個性的な部屋を考えてみよう									
	44										
	計	44		35	①生活や技術への関心・意欲・態度 ②生活を工夫し創造する能力 ③生活の技能 ④生活や技術についての知識・理解						